

## 【燃費向上事例】

### 川越市 様

所在地：川越市元町 1-3-1

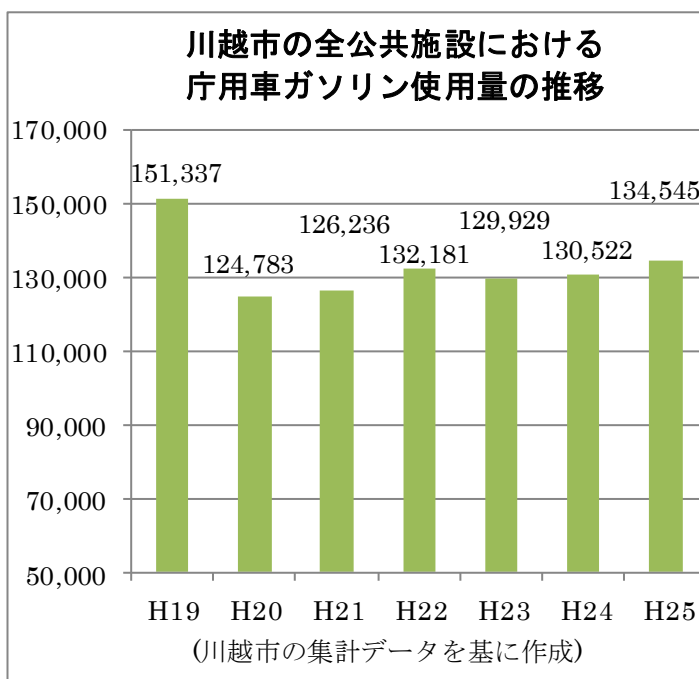
業種：地方公務

従業員数：2,346 名（H27.3.1 現在）

車両数：323 台（H27.3.19 現在）

川越市では、御担当者様が県のエコドライブ講習会に参加し、エコドライブアドバイザー認定を取得されています。

全公共施設における庁用車ガソリン使用量は、エコドライブの取組を開始した平成 20 年度から平成 25 年度までの 6 年間に於いて、取組開始前年度（平成 19 年度）比で、平均 14%削減されています。



### 川越市の取組

- ◆ 自動車から排出される温室効果ガスを削減し、地球温暖化の防止に寄与することを目的に、平成 20 年度から職員対象のエコドライブ講習会を開催。

<内容>

- 座学講義と実技走行を組み合わせたカリキュラムを実施。座学講義では、市オリジナルのレジュメを使用し、エコドライブの必要性や実施方法を説明。実技走行では、燃費計を設置した教習車を運転し、普段通りの走行とエコドライブ走行の燃費を比較し、エコドライブによる効果を確認。
- 講習会後には、各受講者の燃費計のデータを基に「エコドライブ診断書」を発行。
- 平成 26 年度までに 624 名の職員が受講。

- ◆ 公用車の燃費管理については、川越市環境マネジメントシステムに基づいて実施。車両一台ごと、所属ごと、市役所全体のそれぞれについて燃費を把握。

- ◆ 市民向けの講習会についても、平成 20 年度から実施。

<内容>

- 職員対象の講習会と同様に、座学講義と実技走行を組み合わせたカリキュラムを実施。
- 講習会後には、「エコドライブ診断書」と併せて「エコチャレンジドライバー認定証」を授与。

・平成 26 年度までに 77 名の市民が受講。

- ◆ 平成 26 年には、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団主催の「エコドライブ活動コンクール」に参加。エコドライブ優良活動認定証（一般部門）を受賞。

## 担当者様の声

- ◆ 教習会では、エコドライブは温室効果ガス排出削減につながるだけでなく、安全運転や経済性の向上の効果があることについても触れながら普及促進に努めています。
- ◆ 職員向けエコドライブ教習会では、「公務中に限らず、家庭においてもエコドライブを実践する気になった」との声が多く寄せられています。



コバトン